

PRESS RELEASE

2012年2月1日

報道関係者各位

株式会社ブレインパッド

**ブレインパッド、ソーシャルゲーム提供企業向け分析支援を開始
～大量データを処理できるデータベースと分析ツールを
10万円から PaaS で提供～**

データ分析及びその関連サービスを展開する株式会社ブレインパッド（本社：東京都品川区、代表取締役：草野 隆史、東証マザーズ証券コード：3655、以下ブレインパッド）は、急速な成長を続けているソーシャルゲーム市場のゲーム提供企業向けに分析支援サービスを開始いたします。ソーシャルゲームの特徴である大量のゲームデータを蓄積・処理できる大規模分析用データベースと、迅速な意思決定を支援する分析ツールを PaaS（Platform as a Service）モデル（注1）で提供してまいります。また、サービス開始は2012年2月末、別途受託による分析コンサルティングも併せて提供いたします。

大量のゲームデータを蓄積・処理するため、実績のあるクラウドサービスである「アマゾンウェブサービス」と EMC 社の超並列処理データベース「Greenplum Data Computing Appliance（グリーンプラム・データ・コンピューティング・アプライアンス）」を採用しており、1日あたりログ量で数十ギガを超える人気ゲームのデータ分析を高速に行うことが可能です。

また、株式会社 KSK ソリューションズが日本正規代理として販売するオープンソース BI ツール「Pentaho（ペンタホ）」をフロントエンドツールとして採用し、ブレインパッドが創業以来培ってきたデータ分析ノウハウと併せて提供することで、現場の担当者が直接データに触れ企画・施策に反映させていくといった改善サイクルを実現できます。

料金体系は月額10万円（税抜）からの蓄積データに応じた従量課金制を予定しており、リリース間もない数万人規模のゲームから数百万人規模の人気ゲームまで、用途に応じて幅広くご利用いただけます。

（注1）個々のアプリケーションを稼働させるための基盤（プラットフォーム）自体をネットワーク・サービスとして提供しようという考え方。

PRESS RELEASE

POINT 1 大量データ蓄積と処理できる環境をご提供

クラウドサービス「アマゾンウェブサービス」と超並列処理データベース「Greenplum Data Computing Appliance」を採用、データを有効に活用できる環境をご提供します。

POINT 2 現場担当者が必要な時に、データを分析できる

オープンソース BI ツール「Pentaho」をフロントエンドツールとして採用、ブレインパッドの分析ノウハウと組み合わせて提供し、システム部門に負担をかけず、現場での分析が可能です。

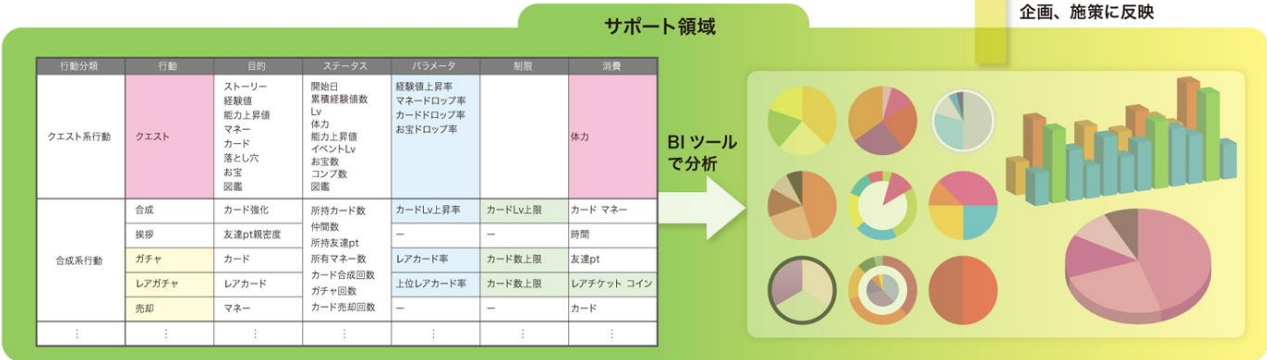
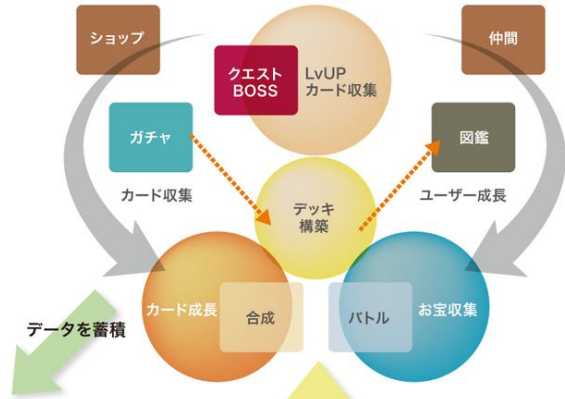
POINT 3 PaaSなので、導入が簡単

データの蓄積・処理、BI ツールをパッケージでご提供し、一から構築するよりもスピーディーかつ、システム部門に大きな負担をかけることなく、導入ができます。

POINT 4 月額10万円からのリーズナブルなデータ従量課金

使用データ容量に応じた月額10万円からのリーズナブルな従量課金体系を実現。自社での構築に比べ、はるかに構築コストを削減することが可能です。

※サンプルイメージ
ソーシャルゲーム(カードバトル)



《図: サービス内容》

■サービス開始の背景

昨今、従来のコンソールゲーム(注2)と比較して少人数で低予算かつ短期間で開発できる利点と、「Mobage」「GREE」に代表されるゲームプラットフォームの成長を背景に急速な成長を遂げているソーシャルゲーム市場ですが、最近ではリリースされるゲーム数も多く各提供企業間での競争が激化しています。このような背景から、よりユーザーに支持されるゲームを実現するため「ゲーム内分析」と呼ばれる、ユーザーのゲーム進行や離脱率、ゲーム内での友達の数等の状況・行動の把握・分析をリアルタイムに近い形で行い、改善に繋がるゲーム変更(チューニング)を迅速に行うことが必須となっています。しかし、「ゲーム内分析」を実施するためには下記のようないくつかの課題があります。

- (1) 人気ゲームになればなるほど、膨大なデータになり蓄積・処理の負荷が高い。
- (2) ゲーム運営担当者がシステム担当者を介さず、データ分析を行うのは困難である。
- (3) 大規模なデータを扱えるDWH(データウェアハウス)や分析ツールの導入には時間がかかる。
- (4) 全ての環境を自社で用意すると、構築コストが相当かかる。
- (5) データ分析に関して、ノウハウを有する人材がいない。

PRESS RELEASE

ブレインパッドでは以上の課題を踏まえ、スピーディーかつリーズナブルに大規模な「ゲーム内分析」の支援を実現するために、サービスを開始するに至りました。なお、本サービスは、ブレインパッドが出展するビッグデータ専門イベント「ビッグデータ EXP02012 春（2012年2月28日（火）、29日（水）両日、東京国際フォーラムにて開催）」のブースにて公開する予定です。

（注2）家庭・個人向けに作られたコンピューターゲーム（テレビゲーム、携帯型ゲーム）。

■ご参考情報

●株式会社ブレインパッドについて <http://www.brainpad.co.jp/>

（東証マザーズ：証券コード 3655）

本社所在地：東京都品川区東五反田 5-2-5 KN 五反田ビル

設立：2004年3月

代表者：代表取締役 草野 隆史

資本金：3億2,540万円（2011年12月現在）

従業員数：99名（2012年2月現在）

事業内容：顧客企業のさまざまなデータを利用して成長・革新を支援するビジネスパートナーとして、アナリティクス事業、ASP 関連事業、ソリューション事業を展開しています。

「Big data, Big innovation ～次のイノベーションは、ビッグデータから～」をビジョンとし、金融・小売・メーカー・サービスをはじめとする幅広い業種の企業データ活用を強力に支援しています。

■お問い合わせ先

●製品・サービスに関するお問合せ

株式会社ブレインパッド

サービスイノベーション室 担当 平野、安良岡

TEL：03-5791-4210 e-mail：info@brainpad.co.jp

●リリースに関するお問い合わせ

株式会社ブレインパッド

経営企画室 広報担当 辻田、宮下

TEL：03-5791-4210 e-mail：pr@brainpad.co.jp

PRESS RELEASE

*アマゾンウェブサービス、Amazon EC2 および Amazon Web Services ロゴは、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

*その他、本リリースに記載された会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

*本リリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。

以上